

## 2. 意見発表会

意見発表は、クラブ員の身近な問題や将来の問題について抱負や意見を交換し、主体的に問題を解決する能力と態度を養うことを目的とする。

### (1) 発表区分と内容

#### 区分 食料

1. 食料生産や食品加工に関する意見
2. 食料や食品の経営・流通に関する意見

#### 区分 環境

1. 環境の保全・創造に関する意見
2. 環境を創造する素材の生産に関する意見

#### 区分 文化・生活

1. 文化や交流、福祉に関する意見
2. 学校生活や家庭生活に関する意見

### (2) 出場資格

発表者は、発表区分ごとにブロック連盟で審査の結果、最優秀賞に選ばれた者とする。

### (3) 発表方法

- ① 発表者は一人で口頭発表のみとする。
- ② 発表終了後に質疑応答を行う。

### (4) 発表時間

- ① 発表時間は7分以内とし、超過1分で発表打ち切りとする。
- ② 時間表示は6分（1鈴）・7分（2鈴）・8分（乱鈴）とする。

### (5) 審査および審査委員会

- ① 審査は各発表区分ごとにプレイスナンバー方式で行い、最優秀、優秀を選出する。
- ② 審査員は、文部科学省等指導係官・校長・顧問教師・学校農業クラブに理解の深い学識経験者などから選出する。
- ③ 審査委員会の構成は、日本学校農業クラブ連盟、開催ブロック連盟および開催県の協議により決定する。
- ④ 審査委員会は、質疑応答および発表に対する指導講評を行う。

### (6) 表彰

入賞者に対して表彰を行う。

(7) 事前提出書類

審査のための資料として、発表原稿を下記要領でまとめて提出する。

- ① 発表原稿30部
- ② 発表の原稿の形式  
用紙はA4版とし、横書き、片面印刷とする。表紙の様式は次のとおりとする。

農クコード番号							
<input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>							
ブロック名	<input style="width: 200px; height: 20px;" type="text"/>	県連盟名	<input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>				
単位クラブ名	<input style="width: 500px; height: 20px;" type="text"/>						
発表区分	<input style="width: 200px; height: 20px;" type="text"/>						
上記の区分とした理由 (100字以内)	<input style="width: 400px; height: 100px;" type="text"/>						
発表題目							
<input style="width: 550px; height: 30px;" type="text"/>							
発表者名							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 30%; height: 20px;"></td><td style="width: 10%; text-align: center;">科</td><td style="width: 15%; text-align: center;">学年</td><td style="width: 45%; text-align: center;">氏名</td></tr></table>					科	学年	氏名
	科	学年	氏名				

- ③ 提出期限・提出先  
全国大会事務局の指示による。

(8) 審査基準と配点

項目	発表の内容		発表のしかた		質疑応答
配点	40点		20点		10点
審査項目	1	発表区分やテーマにあった内容の構成であるか	1	発表のしかたや態度が適切であったか	質疑に対して適切な応答ができたか
	2	意見の論旨が明確で、一貫性があるか	2	内容が聴衆によく理解されたか	
	3	適切な判断で説得力のある意見であるか			
	4	具体的で建設的な意見であるか			

(9) ペナルティー

- ① 発表時間超過による減点

a) 減点数

超過時間	30秒まで	30秒超過～60秒まで	60秒を超過し、打切りとなったもの
減点数	1点	2点	3点

b) 計測時間

計測時間は、発表者の第一声から、「・・・終わります。」までとする。

- ② 発表原稿遅延による減点  
発表原稿が提出期限に遅れた場合は、10点減点する。
- ③ 発表原稿を提出しない場合は、発表を審査しない。

## 意見発表会実施基準についての補足説明

1. 発表内容について

発表内容は、農業クラブ員が日ごろの農業関係科目の学習を通して、学んだり考えたりしていること、およびそれらを発展・応用したものとする。

2. 「発表区分と内容」について

- ① どの区分にするかは、発表の中心となる内容や主題によって判断すること。たとえば、食料に関するものであっても、環境に負荷のかからない食料生産を主題とした意見であれば「環境」で、食文化

を主題とした意見であれば「文化・生活」で出場することになるであろう。したがって、ただ単に食料という言葉だけで発表区分を決定しないこと。

また、なぜその区分で発表するかを、発表原稿の表紙の「上記の区分とした理由」の欄に記載すること。

② 「区分 環境の 2. 素材の生産」について

これは生活環境や自然環境などの環境を創造するための素材（草花、林木および木材、造園樹木など）の生産を意味する。

③ 「区分 文化・生活の 1. 文化や交流」について

これには、地域の伝統芸能などの文化的内容や、人と人との交流、対人（ヒューマン）サービスなどが含まれる。また、この内容を「地域の・・・」と限定しなかった理由は、もっと広いレベルでの交流（国際交流など）も含まれるという考え方による。

3. 「(2) 出場資格」について

発表に参加するクラブ員は各区分とも男女・学科・学年を問わない。

4. 質疑応答について

質疑応答は、発表終了時に行う。クラブ員の質問では、同一区分、同一高校から質問することはできない。

## 〔解説〕 プレイス・ナンバー方式

この方式は、特定の審査員が極端に低い点数や高い点数をつけてもそれが順位におよぼす影響を緩和して、大部分の審査員がよりよいと判断した発表者が上の順位にくるように工夫されたものである。

採点表の計算および順位の決め方

- (1) 各審査員は、審査基準に従って採点する。
- (2) 審査員数は、7名以上の奇数が望ましい。
- (3) 全発表者の得点を比較できる一覧表に記録する。記録集計表は、別表の通りである。
- (4) 各審査員ごとに、発表者の得点を比較し、高い得点の順にプレイス・ナンバー（席次数）を記入する。得点が同点の場合は同じプレイス・ナンバーを記入する。  
(以下プレイス・ナンバーのことをP・Nと略記する。)  
(例) 発表者4番と9番のC審査員の評価点は、結果的に88点の同点である。この場合は両者ともにP・N1と記入し、以下3、4、……と続ける。
- (5) 各発表者について全審査員のP・Nを調べ、若いP・Nより過半数（9人の審査員の場合は5人）になるまで数え、P・Nに○印を記す。この時同じ順位があれば過半数以上の○印がつくことになる。  
(例) 発表者8番のP・Nは審査員C、D、Iが7、E、F、G、Hが8と同順位である。したがって7人の審査員（C～I）のP・Nに○印がつく。
- (6) ○印をつけたP・N（これを有効P・Nと言う）の個数を①累加数の欄に、有効P・Nの最大値を①有効P・Nの最大値の欄に記入する。  
(例) 発表者の2番の有効P・Nの累加数は5、有効P・Nの最大値は2である。このことは9人の審査員の過半数にあたる5人の審査員が2位以上をつけたことを意味する。
- (7) 有効P・Nの最大値を比較して、その値の小さい者を上位として順位をつける。有効P・Nの最大値が同一の場合は同順位を付ける。(①順位の欄に記入する。)  
(例) 有効P・Nの最大値は2が最も小さいから順位は1となる。次の有効P・Nの最大値は3であるが、発表者3番、4番、6番が同じ3である。したがって順位は2と記入し、以下5、6……と続ける。
- (8) ①で順位が同一の場合には、①累加数の多い者が上位となる。順位が同じで、しかも累加数が同じ場合には、両者とも同じ順位を記入する。(②順位の欄に記入する。)
- (9) ②で順位が同一の場合には有効P・Nの合計をする。③有効P・Nの合計の欄に記入する。そしてその合計数の少ない者が上位となる。これによって順位が決定する。(③順位)  
(例) 発表者3番と4番は②の順位が同じである。3番の有効P・Nの合計数は12、4番の有効P・Nの合計数は11である。合計数の少ない4番のほうが2位、3番のほうが3位となる。
- (10) 有効P・Nの合計数も同じ場合は、全P・Nの合計数を比較して、その数の小さいほうを上位とする。(④順位)
- (11) 全P・Nの合計数も同じ場合は、全得点数を比較して、高得点者を上位とする。(⑤順位)
- (12) 以上でも同一点の場合には、同順位とする。
- (13) 以上でも最優秀者が選出できない場合には、審査員の合議により決定する。

審査例

発表順位	発表者名	学校名	時間	減点	審査員氏名										① 有効PNの最大値	② 累加数の順位	③ 有効PNの合計	④ 全PNの合計	⑤ 全得点の合計	
					A	B	C	D	E	F	G	H	I	累加数						
1					83 ⑤	83 ⑥	80 9	85 ⑥	85 7	84 7	86 ⑤	86 ⑥	82 ①	6	6	7	7			
2				1	90	88	85	91	92	92	89	91	83	5	2	1	1			
3					89 ②	87 ①	84 5	90 ②	91 ①	91 4	88 4	90 3	82 ①	6	3	2	2	12	3	
4					93 ①	87 ①	87 ③	90 ②	87 4	88 5	91 ③	92 ②	79 6	6	3	2	2	11	2	
5					86 ③	85 ③	88 ①	95 ①	90 ②	87 6	85 7	93 ①	81 4	6	3	2	2	5	20	6
6					82	6 81 7	84 ⑤	78 9	86 6	93 ③	92 ②	88 ⑤	80 ⑤	5	5	5	5	4		
7				1	84 4	84 5	86 4	86 5	89 ③	94 ①	94 ①	90 ③	82 ①	5	3	2	4			
8					80	82	82	89	84	74	81	85	74	6	8	8	9			
9				1	79 ⑥	81 ⑦	81 ⑧	88 ④	83 ⑧	73 9	80 9	84 ⑧	73 9	7	8	8	8			
					81	86	89	82	88	95	87	87	79	5	5	5	5	14		
					80	7 85 ③	88 ①	81 7	87 ④	94 ①	86 ⑤	86 6	78 7	5	5	5	5	5		

①有効PNの最大値の小さい方が上位。 ②累加数の大きい方が上位。 ③有効PNの合計の小さい方が上位。 ④全PNの合計の小さい方が上位。 ⑤全得点の合計の多い方が上位。